

広報

Vol.12 March

南アルプス

3

2004

平成16年3月号



特集

男女共同参画

新市に  かける

市内見てある記 - 市内絶景めぐり -

十日市祭典で臼の品定めをする買物客

家庭の実態と考え方

家庭や地域の中に形成されたジェンダーの実態と個人の意識についてお聞きしました。

対象1,000人

回収率65.7%(男女比:男性42%、女性58%)

男女共同参画社会をめざして 市民アンケート調査結果報告

平成11年6月、国は男女共同参画社会基本法を制定しました。県や県内各市町村はその実現に向けて様々な事業や活動に取り組んでいます。

男女共同参画の課題は私たちの暮らしの中でつくられた「人為的な男女の差」つまりジェンダーだといわれています。具体的には、「男はメソメソしないもの」とか「女は余計な口をきかないもの」といった、多少の疑問を抱いていても、普段の生活では「それが当たり前」とか「そう教えられたから」などと思っていることです。

男女共同参画推進研究会は、来年度新たな男女共同参画プラン策定に向けて昨年11月、市民アンケート調査を行いました。

今月の広報では、このアンケートの集計結果や意見などを中間報告としてまとめました。



家庭内の実態

家庭内で男女差別を感じているか？

男性は「感じていない」割合が女性より20ポイント高く、女性は逆に「感じている」に20ポイント高い割合を示しました。どの場面で男女差別を感じているかでは、「食事の支度」が圧倒的1位で、その他、「洗濯」、「食事の後片付け」、「掃除」などの主要家事をあげています。

また、家庭内の財産名義については、全体の40%が「ほとんど夫名義の財産である」、21%が「少し妻名義の財産もあるが、自立できるほどではない」と回答し、「夫婦がそれぞれ別々の財産がある」は21%でした。

家庭内の考え方

「男(女)らしく」という育て方は賛成、反対？

「賛成意向」は47%、「反対意向」は14%で、その差33ポイントという高い「賛成意向」でした。その「賛成意向」は男性の方が女性より16ポイント高く、また、年代が高くなると「賛成意向」の割合も高くなる傾向にあります。賛成の理由として、「男女で育て方や生き方が違うと思うから」や「それが普通だと思っから」をあげ、この「男(女)らしく」を個性(差)にとらえるか、差別にとらえるか、きちんと整理しないと男女共同参画の推進はできません。

家庭の声

男女共に互いの役割分担があります。ケースバイケースで、できることをしています。(60代:男性)

一日中仕事に拘束されています。一般企業の労働問題(残業など)を解決し、ゆとりをもって、男女共同参画などにも関心を持てる工夫が必要だと感じています。(40代:男性)

行事に参加するにしても、家事・育児をしない訳にはいかず、負担が大きいです。託児所の充実を。(30代:女性)

男女問わず、女性の発言や行動に批判的な風潮が根強いです。これを変えるためには、女性自身が研鑽を積み、行動を起こすことが肝心だと思います。また、家庭の中でも理解されるよう努力が必要です。(60代:女性)

家庭内では夫婦が互いに協力しあい、できる方がすればよいのでは。また、議会など、女性枠を設けるのではなく、適正のある方がすればよいと思います。(40代:女性)

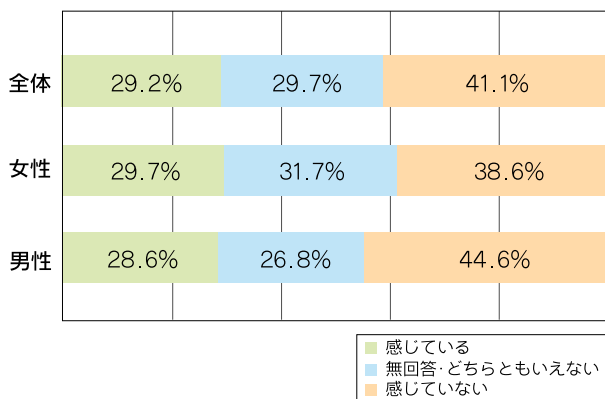
地域の実態と考え方

地域内での実態

居住地区や地域で男女差別を感じているか？

「感じている」割合は全体で29%で、「感じていない」の方が12ポイント高く、男女ともそう強い男女差別は感じていないようです。男女差別を感じている場面については「地区の役員選出」、「重要な事を決める場への参画」、「役所の審議会や委員の男女割合」、「通夜や葬儀の役割」、「お祭りや会合の役割」などをあげ、男性の方は1位に「地区の役員選出」をあげ、女性は1位に「重要な事を決める場への参画」をあげています。また、「地区の役員選出」では男性の方が女性より24ポイントも高く感じている。さらに、「通夜や葬儀の役割」でも男性の方が女性より17ポイント高くなっています。

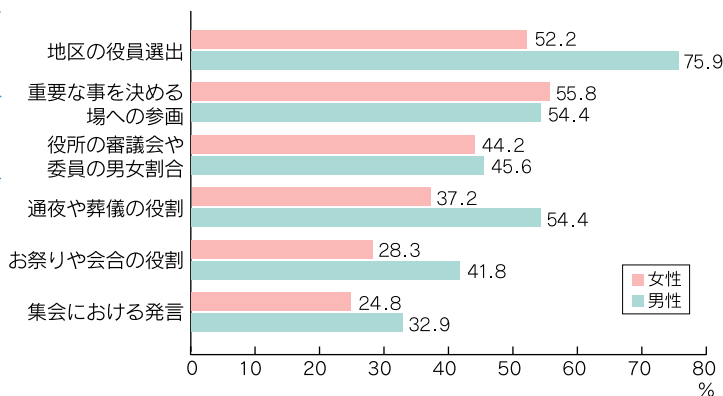
居住する地区や地域内で男女差別を感じているか



地域内での考え方
居住地区内の役員や、市などの公的役員に選出された場合、それを受けるか否か？

31%が「できれば受けたくない」、「13%が「絶対に受けたくない（拒否する）」、7%が「今は、受けられない事情がある」と回答しています。「受ける意向」では、男性の方が女性より18ポイント高く、また、「受けたくない（拒否したい）意向」では女性の方が男性より19ポイント高く、女性が「人の上に立つのが苦手だから」や「子や孫の面倒をみているから」などの理由で色々な社会的役割を拒否する実態が明らかになりました。

居住する地区や地域内で男女差別を感じている場面



地域の声

地域活動（育成会・消防団・愛育会など）において、男女それぞれ定員制にすればよいと思います。（20代:男性）

地域においては不満を言いにくいのが現状です。市に対する意見をホームページ上で言えるようにメール機能を付けてはどうでしょうか。（30代:女性）

地域の役を、特定の人が数年にわたって引き受けるのではなく、複数の人に出席してもらうことによって、女性の意見を活かせると思います。（60代:男性）

女性の公的職員などへの登用目標を掲げることで、数値として達成度を計ることは可能ですが、本来は能力のある人が選出されるべきだと思います。逆差別ではないかと感じることもあります。（20代:女性）

地域の会合に女性が参加すると拒否されることがありますが、そんな時代ではないと思います。古い考えにとらわれず、男女がそれぞれの立場で、できることをすればよいと思います。（50代:女性）

職場で働く人の実態と考え方

職場でのジェンダーの実態と働いている人の意識についてお聞きしました。

対象500人

回収率53.2%(男女比:男性53%、女性47%)

職場内の実態

職場内の男女差別は？

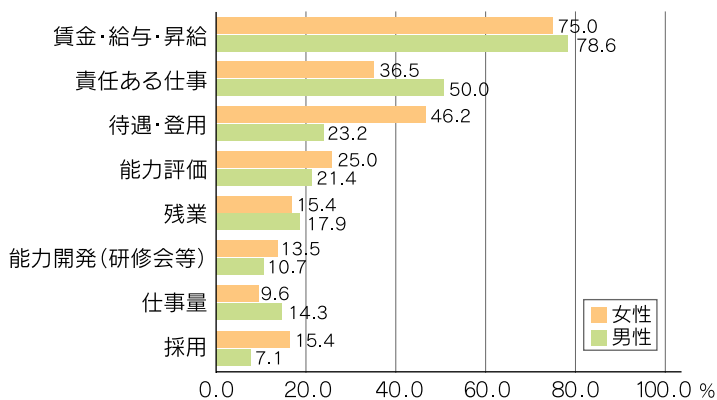
41%が「男性優遇傾向」と回答し、「女性優遇傾向」はわずか9%でした。職業別では、「会社(製造業)」と「公的機関・組織(公務員)」は他の職場より「男性優遇」である一方、「会社(サービス業)」では「男性優遇」と「女性優遇」の差が他の職場に比べると小さく、女性比率の高いサービス業で男女平等が進んでいることがうかがえます。また、「男性優遇」と思う場面については、「賃金・給与・昇給」面をトップにあげ、以下、「責任ある仕事」、「待遇・登用」などをあげ、「待遇・登用面」では女性は男性より強く「男性優遇である」と指摘しています。

仕事をもつ人の考え方

「企画力や開発力」など、職場で必要とされる能力の男女差は？

「正確で緻密な仕事をする力」以外はずべて「男性の方が優れている」という結果になりました。女性自身も「女性はもつと、職場で必要な能力を高めないと」思っているようで、「リーダーとしてまとめる力」などのエンパワーメント(力をつけること)が求められます。

職場内が男性優遇の場面



職場で働く人の声

男女共同社会というが、やはり女性は残業、休日出勤等に耐えられないと逃げているのが現状です。男女共同参画はお互いを思いやるべきだと思いますが、女性もその自覚、自立意識を高揚する必要があると思います。

(40代:男性)

女性の地位向上や、女性の家庭内における立場の理解、また女性の社会進出における男性の理解はこれからの社会において必要です。男性1人が働いて稼いでいたのでは豊かな老後はありません。女性が社会に出ることを理解し、協力した家庭内での仕事配分が必要です。

(50代:男性)

現在の管理職の年代はそもそも男が偉いと思っているので、まずおじさんたちの意識を変えなければ何も変わりません。女性がお茶出しするのも悪くありませんが、男性の「ありがとう」と思う気持ちがあるかないかで職場の空気も変わります。女性もただ前に出たいという気持ちではダメ。男と女はそもそも違うのだから、まったく同じでなければならぬというのも無理だと思います。

(30代:女性)

女性の立場を尊重することは大事だと思いますが、母親であることがまず一番大事なのは。今の混乱した社会は、母親(家庭)の愛情不足が招いた結果だと思うので、まず子どもを育てられる社会づくりをしてほしいです。

(50代:女性)

中高生の実態と考え方

学校や家庭の中で男女平等をどう見ているか、
実態と意識についてお聞きしました。

対象500人
回収率64.4%(男女比:男性50%、女性50%)

学校の実態

学校への満足度は？

「満足傾向」が61%、「不満傾向」は21%でした。学校にはまあ満足しているようです。男女別では、男子は女子より9ポイント高い「満足」を示し、中学生は高校生より11ポイント高い「満足」を示しました。見方を変えると、女子は男子より、高校生は中学生より「不満」の割合が高いということです。また、学校は男女平等かについては、「男女平等」と思う人は全体の54%で、「男女不平等」と思う人は18%でした。

家庭内の実態

家庭内の役割は？

全体の約9割は「参観日、PTA等はお母さんが行く」と回答し、その他に「家事はほとんどお母さんがしている」(85%)、「必要なお金は、お母さんからもらう」(65%)、「朝は、お母さんが家族の中で一番早く起きる」(63%)など、母親が家庭内の中心的役割を担っていることがうかがえます。また、「困った時はお父さんやおじいさんに相談する」はわずか9%と、男性への信頼や期待の薄さが数字に表われました。

家庭内の実態を踏まえた 中高生の意識

広い視点で、今の社会は男女平等か？

54%が「男性優位社会」と思い、「女性優位社会」と回答した人はわずか4%でした。中高生別にみると、社会人により近い高校生は中学生より17ポイント高く「男性優位社会」と思っているようです。

将来、どんな大人になりたいか？

男女とも1位と2位に「家庭や家族を大切にする人」と「お金に困らない人」をあげています。女子の3位は「思いやりのある人」、男子は「社会で役に立つ人」でした。また、中高生別では、高校生は1位に「家庭や家族を大切にする人」をあげ、中学生は1位に「お金に困らない人」をあげました。高校生になると、お金も大切だが、家庭や家族を大切に思うようです。



中高生の声

今、工業高校に通っていますが、男性の職種だと思われている土木科にも女性の生徒がいます。また、現在の社会でも「保母さん」という呼び方がありましたが、男性の進出から改善がされてきています。今、日本は仕事においてこれは男性、これは女性というような価値観を変えていくべきだと思います。(高校生:男性)

生きていくうえで男が仕事をしてくれたほうが楽だと思います。女だから損をすることもありますが、男だから損をしていることもあるので平等だと思います。「差別」という言い方が変だと思います。(中学生:女性)

女性は「男女差別」という言葉を使うイメージがありますが、男性より女性の方が優遇されていると思います。女性専用のサービスはあっても、男性用のサービスがないことはよくあります。女尊男卑にならないように祈りたいです。(高校生:男性)

男女差別は改善したほうが良いと思いますが、人類が文明をもって何千年と経ち、今でも男性有利な社会であるのには意味があると思います。そう思うと、男には男の、女には女の役割というものがあるのが何千年も前から宿命のような形で決定されていたのではないかと思います。だから僕は今の社会のままでもいいんじゃないかと思います。(高校生:男性)

家の仕事の役割分担がほとんど母親任せになっています。仕事も持っていて大変なのにがんばってこなしています。家の仕事は家族が分担して行うのがいいと思います。(中学生:男性)

日本には、男性が教育を受け家族を養い、女性が家で家事をするという考えがすごく残っていると思います。それは絶対変です。働きはじめても男性の方が出世し、女性にも多くの能力を持っている人がいるのに、事務などの仕事ばかりはおかしいと思います。日本人はそういうところがずっと直らないで続いていると思います。(中学生:女性)



高橋 しのぶさん
(山寺)

時々市内の公園で子どもを遊ばせています。4月から子どもが保育園に入所し私は仕事に就く予定ですが、子どもにも熱が出たときなど、軽い症状の場合でも引き続き預かってもらえるといですね。近所の方と声をかけ合い、困ったときはすぐ相談できる住みやすい環境づくりを大切にしたいと思っています。



土屋 一枝さん(寺部)

子どもが生まれ主人の実家のある南アルプス市に引越半年が経過としていきます。その頃ハイハイをしていた息子も早いもので今にもひとり歩きをしそうな程に成長しました。そんな息子をこの市の恵まれた自然の中で大いに遊ばせ、自然を感じとって、おおらかで心豊かに育てたいと願っています。そのためにも自然豊かなこの環境を子から孫へ伝えて行けるよう市民の財産として私たちの手で大切に守って行きたいと思っています。



森本 哲さん
(芦安青倉)

子どもの頃は山で木を切り、それを炭にして生活していました。そのため皆ここに住んでいなければなりませんでしたが、今ではここを離れ、町場で働き、そのまま家を建てて住み着いてしまうようになりました。この地に新たな産業を生み出すことは不可能ですが、特産のソバなどを生かした地域おこしや、ここしかない南アルプスという宝を生かした施策を展開していくことが大事だと思います。

新市に



夢と期待のある新しいまち、南アルプス市がスタートしました。新しいまちづくりに寄せる市民の声をシリーズでお届けします。

かける



加藤 進さん
(十日市場)

日常のことは支所で事足りていて不便を感じることはないのに、市になったといつことを実感することはあまりありません。でもお祭りひとつとっても広い範囲で考えるようになりました。十日市のにぎわいは今も昔も変わりませんが、今年からは市内からも大勢出かけて来てくれたのだと思います。いい市になるために時間をかけてゆっくり進めばいいと思います。



戸澤 智恵さん(百々)

小説を書くのが趣味でいろいろな小説を読んで勉強しています。将来の目標は、小説家になり人文学を書きたいと思っています。先日、農道を歩いていたら農作業をしている知らない人に声をかけられ野菜をもらいました。町から市になったけれど、こんな温かい人情味のあるところは変わってほしくないと思っています。



河野 兼寅さん(平岡)

桃すもも、ぶどうなどの果物を作っていますが、価格の安定が一番気になります。南アルプス市ブランドを作り全国に売り出して欲しいですね。剪定をして消毒を終えると段落になります。今年も花が咲きおいしい実をつけてくれることを期待します。脚立や作業台に上つての作業が多いので、怪我をしないよう自分の健康に気を付けています。お年寄りが住みやすい福祉の充実した市になることを望みます。



内田 一男さん
(野牛島)

娘は3歳のとき入院したことがきっかけで、将来は看護師になりたいという夢をもっています。今後父親として娘の夢を叶えられるようサポートしてあげたいと思っています。市内にも病院がありますが、安心して市民が受診できるような診療体制づくりを期待します。



秋山 幸さん
(芦安芦倉)

学生の頃からバドミントンを続けています。社会人になった今は、趣味で中高生の指導をしています。みんな純粋で友達のように楽しくできることが、この地域の良さですね。バドミントンに限らず、市内でそれぞれスポーツを続けている人たちのために、市内在住者や在勤者が参加できる大会を開催して、大勢と交流できたらいいですね。



笹本 うし代さん
(西野)

観光フルーツ農園を始めて6年目になります。昨年は天候不順によりさくらんぼの収穫に影響ができましたが、お客さんが少しずつ増えていきます。市になって県外のお客さんも足を止めてくれます。さくらんぼが南アルプス市のブランドになるといいですね。南アルプスインターの開通により、大勢の観光客が農園に立ち寄ってくれることを期待します。



みんなでつくる 南アルプス市



齊藤 照子さん
(東南湖)

甲府へ習いものに行っています。そこに芦安からも習いに来ている方がいるのですが、以前は他所の人と思っていたかもしれません。おかしなもので合併してからは、同じ市から通っているというところで親近感を感じています。商売の関係で県外のお客様に市の名前がとて悪評判がよく、イメージも良いのでこれはまちづくりにかかっています。たまたま、年寄りには旧町名がなくなったことで市内のどこなのか理解するまで時間がかりそうです。



萩野 幸夫さん(藤田)

幸せの基は健康ですね。10年来ソフトバレーの練習をしています。若草地区では最高齢ですが、体を動かしているせいか、足腰が丈夫になり健康になりました。

市の施設を気軽に利用し、スポーツが盛んな市になると思います。ゴミを畑などに捨てる方がいますが、一人ひとりがモラルを持ってゴミのなごきれいな市にしたいですね。



平岩 喜久子さん
(荊沢)

昭和の激動の時代を肌で感じこの目で見てきました。暗い戦争の時代はすべてが不足だらけでしたが、目には輝きがありました。あれから半世紀あまり平和が続き、平成の時代は物が溢れ物資的には恵まれています。世の中には暗い報道が多いですね。これからの次代を担う子どもたちに、明るく希望の持てる市を受け継がせたいですね。

あの山の名前は：

「ダイヤモンド富士」に代表されるように、新年の御来光には始まり、私たちは普段何気なく富士山を眺めています。けれども市の名称にもなった「南アルプス」連峰をどれだけの方が意識しているのでしょうか。実は、市内でも国道52号線から東側、例えば釜無川の辺りからは櫛形山越しに白峰三山や鳳凰三山を見ることのできるのです。今回の市内見ている記では、それら山々の雄姿を釜無川の土手などを歩きながら眺められるビューポイントを紹介します。



双田橋周辺

着々と工事が進められている双田橋周辺。この辺りからは、農鳥岳と鳳凰三山、市内ではもっとも美しく甲斐駒ヶ岳の姿が望めます。また、企業局八田水源の壁面に描かれた色鮮やかな凧と、それらの山々が重なる様は見事です。



アルプス通り開国橋周辺

甲府市から南アルプス市を結ぶアルプス通りが開通しました。通りを甲府市内から「南アルプス」に向かって一直線に向かう間、正面にそびえ立つ白峰三山の「間ノ岳」と「農鳥岳」がしばらくの間私たちを楽しませてくれます。なお、農鳥岳の前にある三角の山は大唐松山です。



信玄橋周辺

県道竜王芦安線の甲府方面からの玄関口である信玄橋。ここでは正面に白峰三山のひとつ、「農鳥岳」が迎えてくれます。贅沢な楽しみ方は信玄橋の歩道をのんびり歩くこと。南に富士山、西に櫛形山をはじめ農鳥岳、鳳凰三山、甲斐駒ヶ岳、北に八ヶ岳や茅ヶ岳までが望める大パノラマが広がります。



坊ヶ峯から撮影

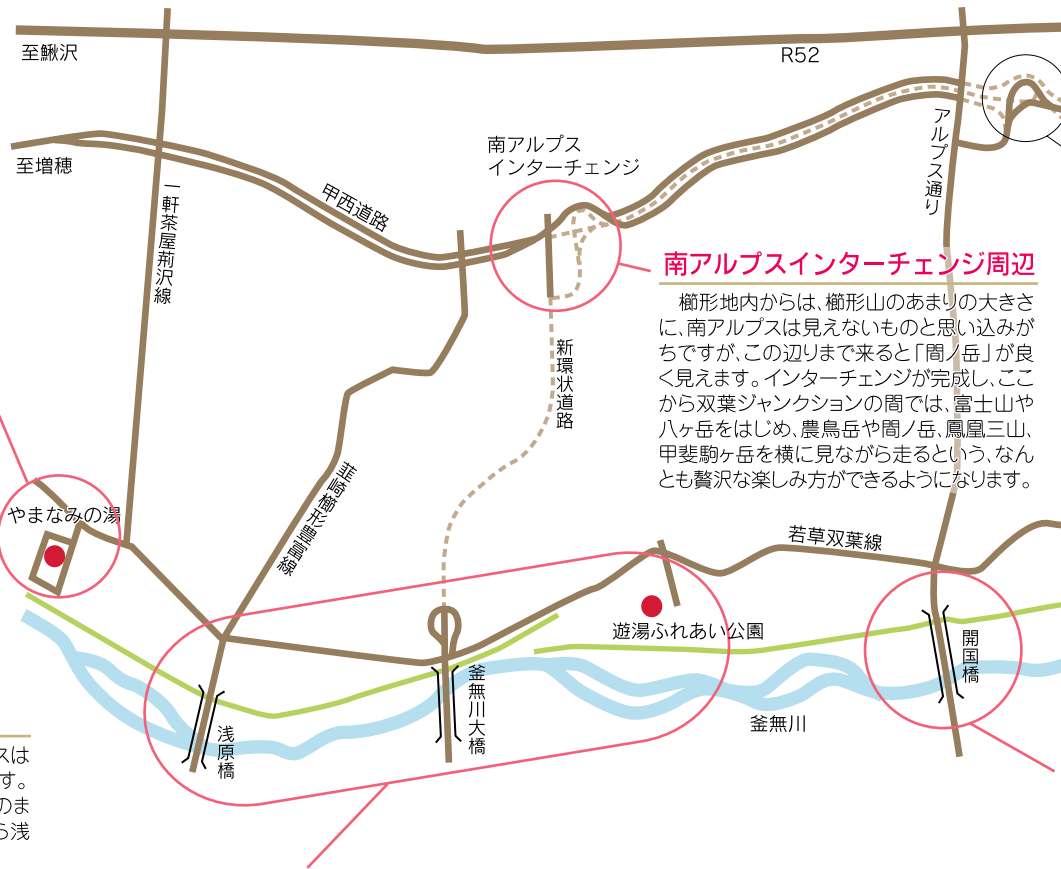
やまなみの湯周辺

やまなみの湯ふれあい公園やその周辺からは、南アルプスの主峰「北岳」の頂が、櫛形山の脇から辛うじて姿を見せます。また、ふれあい公園脇の土手からは、その北岳があやめが丘のすぐ上にあるように見え、鳳凰三山「薬師岳」のふたこぶラクダの背のような山頂が望めます。



遊・湯ふれあい公園～浅原橋

若草地区内の釜無川土手を行くと、南アルプスはその姿を刻々と変え、私たちを楽しませてくれます。遊・湯ふれあい公園の辺りでは「筒ノ岳」が、そのまま南へ向かい新環状道路若草ランプの辺りから浅原橋では「北岳」の姿を見ることができます。



南アルプスインターチェンジ周辺

櫛形地内からは、櫛形山のあまりの大きさに、南アルプスは見えないものと思ひ込みがちですが、この辺りまで来ると「筒ノ岳」が良く見えます。インターチェンジが完成し、ここから双葉ジャンクションの間では、富士山や八ヶ岳をはじめ、農鳥岳や筒ノ岳、鳳凰三山、甲斐駒ヶ岳を横に見ながら走るといふ、なんとも贅沢な楽しみ方ができるようになります。



市内のできごと

げんき会白根連合 交通安全優良団体 表彰受賞報告

1月19日

げんき会白根連合会が、長年高齢者の交通事故防止の啓発活動に尽力したことが認められ、全日本交通安全協会国民運動中央大会の席上、優良団体として表彰されました。

市長室を訪れた藤本富造連合会長は「高齢者の交通事故防止にと、さまざまな活動をしてきた。これらの活動で少しでも事故を減らすことが



できれば幸い」と話していました。

こんにちは 知事です

1月26日

南アルプス市発足後初めての県政対話会「こんにちは知事です」が市内3カ所で行われました。特色のある活動をしている「普安ファンクラブ」コアヤメの里加工品組合「いのちの貯蓄体操」の3団体との対話を行い、それぞれの団体は日頃の活動状況をアピール。和やかな中にも「林道の早期開通」や「事業拡大に向けた



法人化」といった県政に対する要望も出されました。

豊小児童が 車椅子を施設に寄贈

1月30日

豊小学校の児童会が中心になって施設に車椅子を贈りました。同校は2年前から児童会で「自分たちができる環境にやさしい実践活動」としてブルタブを集めていました。

このたびブルタブやアル

ミ缶が目標だった500kgに達し、念願の車椅子を購入。全校集会で行われた贈呈式では、児童会の代表からデイサービスセンターの所長に車椅子が贈呈されました。



関口次郎さん 百歳の誕生日

1月29日

飯野の関口次郎さんが百歳の誕生日を迎え、市長をはじめ地区の民生委員や市の関係者が慰問、記念品や花束を贈呈して祝いました。



若草中3年生 市長と語る会

2月6日

若草中学校の3年生が、総合的な学習の一環で市内の関心のある事柄について約1年間研究してきた成果をまとめ、生徒や石川市長の前で発表しました。市への提言もあり、発表を受けた市長は「市が抱えている課題や問題点などを見事にとらえている。自分たちの住む地域を見つめ、将来を考え、発表することの取組みはすばらしい



こと」と感想を述べました。

TOPICS

市内のできごと

十日市

2月10～11日

峡西地域に春を呼ぶ祭り、十日市が開催されました。「売っていないものは猫の卵と馬の角」といわれるほど様々な品物が並びこの祭典、両日ともこの時期には珍しい穏やかな晴天に恵まれ、市内外から

押し寄せたおよそ15万人の人びとは、思い思いに祭りを楽しんでいました。今年の名物の白を作る技術を太鼓つりに生かした「白太鼓」もお目見え。勇壮な演奏も行われ、人たかりとなっていました。



宝くじ助成で

体育館ミラーを整備

1月20日

地域コミュニティの輪を広げることを目的に、宝くじ助成を受けて体育館ミラーを整備しました。今後エアロビクスやダンベル体操などのスポーツで「体育館ミラー」を活用し、健康増進と地域コミュニティの輪が広がることを期待します。



大明小ゴミ問題

研究発表会

2月12日

大明小学校の4年2組の児童が、ゴミ問題について研究してきた成果を発表しました。それぞれのグループごとに、前に説明。中には「鳥居が不法投棄を防ぐ究極の方法だ」と提言するグループもありました。

大明小学校の4年2組の児童が、ゴミ問題について研究してきた成果を発表しました。それぞれのグループごとに、前に説明。中には「鳥居が不法投棄を防ぐ究極の方法だ」と提言するグループもありました。



イベント案内

南アルプスインターチェンジ開通記念 中部横断道フェスタ in 南アルプス

南アルプスインターチェンジが3月20日に開通することを記念して、開通前の高速道路路上で記念イベントが開催されます。専用駐車場から会場までは、シャトルバスが運行されますので、ご利用ください。

なお、イベント当日の交通規制にご協力ください。

- とき 3月14日(日)午前10時～午後2時
- ところ 中部横断自動車道
南アルプスI.C～白根I.C間約3km
- 内容 開通記念式典
サイクリング&ウォーキング
特産品販売コーナー
ステージイベント など
- 主催 中部横断自動車道
開通記念事業実行委員会



お問合せ 南アルプス市役所 都市整備課
☎(2022)63994

公的個人認証サービスの 電子証明書発行がスタート

将来のオンライン申請を
利用するための手続き

国では、行政機関への申請や届出の手続きがインターネットを通じて自宅のパソコンから行えるようなシステム作りを進めています。近い将来、パスポートの申請や納税申告などが自宅にいながらできるようになる予定です。

このインターネット申請を利用するときの第三者による、なりすまし申請や通信途中でのデータの改ざんなどを防止するため、公的個人認証サービスがあります。このサービスを受けるには、まず電子証明書を発行する必要があります。

電子証明書の発行手続き

申請できる人

南アルプス市に住民登録していて、住民基本台帳カードを持っている人。ただし15歳未満の人、成年被後見人は申請できません。

持参するもの

申請者本人の住民基本台帳カード、顔写真付きの公的機関発行の身分証明書

書（運転免許証・パスポート・住民基本台帳カードなど）

※これらの身分証明書がない場合は、多少手続きの方法が異なります。

手数料は

電子証明書発行手数料は1件あたり500円です。

（3月中の発行分まで手数料は無料）
※電子証明書の発行期限は発効日から3年です。

※住所・氏名などの変更や本人からの申し出により電子証明書は無効となります。

まずは 住民基本台帳カード

住民基本台帳カードをもっていれば、公的個人認証サービスに限らず、今後さまざまなサービスを受けることができます。運転免許証などをもっていない人は、写真付きのカードを身分証明書として使うこともできます。



お問合せ 住民記録担当

☎(2882)6094

平成16年度固定資産税の お知らせ

固定資産税とは

課税対象 土地・建物及び償却資産
納税対象 その年の1月1日現在の所有者（固定資産税課税台帳上の所有者）
納税方法 一括（報奨金有り）または年4回（4月・7月・12月・翌2月）の期別納付

15年度は

昨年の1月1日現在は合併前のため、旧町村ごとに課税

16年度からは

市内に所有しているすべての固定資産を所有者ごとにとまとめて（名寄せ）課税

Q 固定資産を旧町村単位で二つの町村にのみ所有の場合は？

A 今までとおり課税します。

Q 固定資産を旧町村単位で二つ以上の町村に所有の場合は？

A 3通りが考えられます。

・2通以上届いていた納税通知は1通に合算されます。

・所有している町村分の納税通知がなかった場合は、いずれかの固定資産税が免税点未満のため課税されません。

いと思われるが、16年度からは合算し課税します。

・いずれの町村からも納税通知が届いていない場合は、16年度からは免税点を超えた場合は新たに課税します。

免税点とは 土地30万円、家屋20万円、償却資産150万円（市内の課税標準額の合計額がこれに満たない場合は課税されません。）

各支所庶務課で4月1日から固定資産税の最初の納期限（平成16年度は4月30日）まで、土地と家屋の価格等縦覧帳簿の縦覧ができます。また固定資産税の納税義務者は、関係する固定資産税についての固定資産課税台帳を閲覧することができます。

お問合せ 資産税担当

☎(2882)6093

固定資産課税台帳に登録された価格に関する審査の申し出ができます。

期間

4月1日（木）から6月21日（月）まで

連絡先 固定資産評価審査委員会

事務局（総務課総務担当）

☎(2882)1111

4月から乳幼児健診の 対象月齢が変わります

対象は4ヶ月・12ヶ月・1歳6ヶ月・3歳児健診、2歳児歯科教室です。

骨粗しょう症予防検査 の対象者が変わります

骨密度は30歳でピークを迎え、以後減少傾向になりますが、対応により33～4年で形成します。対象者は、30～69歳の方とし、2年に1回の受診に変わります。70歳以上の方は、それ以前の値を参考に予防または治療を受けるようになります。

乳がん検診に機械検診導入

視触診のみでなくエコーまたはマンモグラフィ(年齢によりどちらか一方)を検診車で受診することが出来ます。

※平成16年度健康づくり日程表を3月下旬に自治会を通じ配付しますので、ご覧下さい。
なお、健康づくり日程表がお手元に届かない方は、お近くの支所にあります。

お問合せ 健康増進担当

☎(2882)6179
各支所健康福祉課

表彰

長年の功績が認められ、表彰されました。
おめでとございます。(敬称略)

【厚生労働大臣表彰】

小笠原 一裕 十五所

募集

市臨時職員

職種 保育士、市税徴収員、児童厚生員、学童保育補助員、調理員、調理兼運転手
募集人員 各職種とも若干名
応募期間 3月10日まで
募集要項 総務部人事課で配付
お問合せ 人事担当
☎(2882)6084

市誕生1周年記念事業 市民ミュージカル出演者

上演日 9月4日(土)・5日(日)
場所 桃源文化会館
募集期間 3月1日～4月16日
オーディション 4月29日(木)祝
応募資格 市内在住の小学3年生から大学生・専門学校生で、稽古に必ず出席できる方。
応募方法 青年会議所、市役所総務課・各支所、桃源文化会館に設置の応募用紙に必要事項を記入の上、直接または郵送で申込んでください。

お申込み・お問合せ

南アルプス青年会議所

☎(2884)2205

(土日祝除く午後1時～5時)
090-3142-3046中込

案内

平成16年度交通災害共済受付中

納入場所 各金融機関、巨摩野農協、市役所会計課、各支所
納期限 3月15日(月)
※地区によっては、今回から納入方法が変わっています。ご注意ください。

平成16年度学校体育施設 利用団体登録申請について

平成16年度に学校体育施設の利用予定がある団体は、団体登録をしなければ施設を利用することが出来ません。
各教育事務所で団体登録の申請を行ってください。

お問合せ 各教育事務所

平成16年度重度心身障害児者等タクシー利用料金助成回数券の交付申請について

対象者 市内に住所を有し、身体障害者手帳総合等級1級～3級の方
●療育手帳的障害程度Aの方
●介護手当受給者に介護され

ている要介護老人

※社会福祉施設入所者、自動車税及び軽自動車税の減免を受けた方、自動車燃料費助成金を受けた方は対象外
受付開始 3月15日(月)から
申請に必要な物 各種手帳

お問合せ 各支所健康福祉課

献血

開催日 3月18日(木)・26日(金)
時間 午前9時30分～11時30分
午後0時30分～3時30分
場所 18日 甲西支所駐車場
26日 若草支所駐車場
お問合せ 甲西・若草健康福祉課

イベント・教室

文化講演会・市民文化祭

開催日 3月11日(木)
時間 午後1時30分開場
午後2時 開演
場所 榊形生涯学習センター
1部 講演
吉川精(元NHKアナウンサー)
「人生いつもありがとう」
2部 「和の響き～春爛漫～」
和楽器とシンセサイザー共演

※1部は整理券が必要です。整理券は教育委員会生涯学習課、各教育事務所で取り扱っています。

荊宿ガイドツアー

開催日 3月27日(土)
時間 午前9時受付
午後0時30分解散
集合・解散場所
市役所甲西支所駐車場
定員 40名

お申込み 社会教育担当

☎(2882)7778

第1回南アルプス市文化展

4部門展(書道・絵画・写真・盆栽)
開催日 3月20日(土)～22日(月)
時間 午前9時～午後5時
ただし、20日は正午から、22日は午後2時まで
場所 八田農業者トレーニングセンター

お問合せ 市文化展実行委員会八田教育事務所内

☎(2885)1883

「齊藤弘子日本画展」

開催日 3月14日(日)まで
お問合せ 白根桃源美術館

☎(2882)0149

映画会「阿修羅のこころ」

開催日 3月28日(日)
時間 1部 午後2時
2部 午後7時30分
場所 榊形生涯学習センター

対象 市内在住の成人者
応募方法

（官製往復はがき（家族1応募）
（往信）郵便番号、住所、氏名、1
部・2部の希望、希望人数（3人
まで）、電話番号

（返信）郵便番号、住所、氏名
【あて先】〒4000-0395

小笠原376 櫛形教育事務所
締切 3月15日（月）必着

※応募多数の場合は抽選
お問合せ 櫛形教育事務所
☎（2883）1111

テーブルマナー教室

開催日 3月23日（火）
時間 午後6時30分
場所 ブライダルホール魚覚
講師 小笠原流礼法宗家
小笠原敬承斎

会費 6000円（食事代含む）
定員 15名（先着順）
締切 3月16日（火）

お申込み・お問合せ
小笠原長清公顕彰会
櫛形教育事務所内

☎（2883）1111

木星観望会

開催日 3月5日（金）6日（土）
時間 午後7時～10時
場所 八田ふるさと天文館

※悪天候の場合は中止。開催の
決定は午後4時に行います。

4時以降午後7時までお問い
合わせ下さい。
参加者多数の場合は入場制限あり

お問合せ 八田ふるさと天文館
（木曜休館）
☎（2885）7111

**白根オルガンスクール生徒発表会
&オルガンとふれあう会**

開催日 3月6日（土）
開演 午後2時

お問合せ 桃源文化会館
☎（2884）3411

ハーモニカ部員を募集

練習日 毎週土曜日
時間 午後7時30分～9時30分
場所 甲西農村センター

お問合せ 淡路
☎（2882）2928

**アレルギーを考えよう
2004講座**

開催日 3月6日（土）
時間 午後2時～4時

場所 山梨大学医学部
臨床講義棟（玉穂町）

お問合せ
山梨大学医学部耳鼻咽喉科学教室
☎（2773）6769

相談

国民年金相談会

開催日 3月23日（火）～26日（金）

時間 午前9時30分～午後4時
場所 白根はーとふるセンター
23 24日 市役所西別館2階
25 26日 市役所西別館2階

お問合せ 竜王社会保険事務所
☎（278）1100

法律相談（要予約）

12日（金）26日（金）
午後1時30分～ 甲西支所

行政相談

19日（金）
午後1時30分～3時30分
八田・芦安 若草各支所、白根栄
養改善センター、櫛形社会福祉
会館、甲西農村センター

お問合せ 市民生活担当
☎（2882）6094

在宅介護相談

9日（火）23日（火）
午前10時～12時

**住宅改修・家庭の
リハビリ相談（要予約）**

12日（金）午前10時～12時
会場・お問合せ
在宅介護支援センター

お問合せ
☎（2884）6000

社会保険相談

4月6日（火）
午前9時30分～午後4時
市商工会櫛形支所

お問合せ 竜王社会保険事務所
☎（278）1100

入札結果

入札日	工事名	場所	請負者	請負金額(円)
1月 7日	櫛形中学校南棟屋上防水改修工事	小笠原地内	(有)佐野防水	5,092,500
1月 7日	歩道橋塗替塗装工事	芦安小菅利地内	(有)山縣塗装店	2,265,900
1月 7日	瀬戸大橋鋼橋梁塗替塗装工事	芦安大菅利地内	(株)高野塗装店	7,444,500
1月 7日	西川右岸防護柵設置工事	東南湖地内	村松建設(株)	1,365,000
1月 7日	荊沢芦原線地盤改良工事	落合地内	(株)塩沢建設	18,375,000
1月 7日	東南湖地区耐震性貯水槽新設工事(60立方メートル級耐震性防火貯水槽新設工事)	東南湖地内	村松建設(株)	7,350,000
1月 7日	避難誘導標識設置工事	西野・在家塚地内	(株)フロンティアサイト	1,963,500
1月 7日	区画線設置工事(旧白根地区)	上今諏訪・西野・ 在家塚・桃園・ 飯野地内	(株)ロード	1,281,000
1月 7日	公共下水道管渠布設工事(藤田2工区)	藤田地内	(有)三双建設	17,535,000
1月 7日	公共下水道マンホールポンプ設置工事 藤田工区	藤田地内	(株)山梨日立	7,560,000
1月 7日	公共下水道管渠布設工事(小笠原2工区)	小笠原地内	(株)横内	3,570,000
1月 7日	101/42災害復旧工事	中野地内	(有)入倉組	1,501,500
1月 19日	滝沢川左岸1号幹線雨水渠布設工事(第2工区)	桃園地内	丸和名取建設(株)	25,095,000
1月 19日	下宮地8号線道路維持工事	下宮地地内	甲和工業(株)	6,615,000
1月 19日	櫛形4号線転落防止柵設置工事	下市之瀬地内	(株)青柳興業	1,470,000
1月 19日	南アルプス市駐車場維持工事	あやめが丘地内	(株)輪田道路	1,575,000
1月 19日	旧白根・八田学校給食センター解体工事	飯野地内	(株)深澤建材	11,508,000
1月 19日	南アルプス市温泉ロッジ周辺駐車場整備実施計画調査業務委託	芦安芦倉地内	(株)シビックデザイン	4,620,000
1月 23日	市道源12号線道路擁壁工事	有野地内	(有)堀内工業	3,801,000
1月 23日	上市之瀬3号・櫛形1号線舗装工事	上市之瀬・中野地内	(株)輪田道路	1,995,000
1月 23日	櫛形11号線植栽工事	沢登地内	千石造園	2,887,500
1月 23日	市道八田69号線道路改良工事3工区	野牛島地内	(有)手塚建材興業	6,352,500
1月 23日	曲輪田89号線道路維持工事(その2)	曲輪田地内	金丸建設(有)	2,604,000
1月 23日	東南湖36号線水路改修工事測量設計業務委託	東南湖地内	平成コンサルタンツ(株)	2,383,500
1月 23日	上新倉橋拡張工事	芦安芦倉地内	(株)浅利清興	25,830,000
1月 23日	荊沢芦原線橋梁詳細設計業務委託	落合地内	(株)サンポー	2,992,500
1月 23日	南湖小学校校舎増改築工事(カーテン工事)	西南湖地内	カーテン河西	1,827,000
1月 23日	市立若草南小学校会議室改築工事	藤田地内	(有)相澤建設	3,986,850

管財課 ☎(282)6092

3月の催し物案内

図書館名	日時	内容	お問合せ
八田ふれあい図書館	3月13日(土) 午前10時30分から	おはなし会と工作教室	285-5010
白根桃源図書館	3月26日(金) 午前10時30分から 3月13,27日(土) 午前10時30分から	おはなし会 おはなし広場	284-6010
わかくさ図書館	3月13日(土) 午前10時30分から 3月26日(金) 午後 3時から	おはなし会 映画会「ムーミン絵本」(全2話)	283-1501
櫛形図書館	3月 2日(火) 午前10時から 3月 6日(土) 午前10時から 3月14日(日) 午前10時30分から 毎週土曜日 午後 2時から 3月30日(火) 午前10時30分から	おひざできくおはなし会 ブックリサイクル市 朗読会 おはなし会(6日は英語で聞くおはなし会) ～歌って踊って～ 「春休み ミツルにいさんとあそぼう」 場所 櫛形生涯学習センターあやめホール 整理券配布 3月9日(火)から 市内各図書館	280-3300

新刊案内

児童書



石崎洋司 作
講談社

虚構の世界で一緒に遊びませんか？さわ子やまゆみがネット上でつくり出す物語。他人とちがうことはいけないことでしょうか。ちよつと変わった少女たちの深い悲しみとは。

チエーン・メール

児童書



梨木香歩 文
出久根育 絵
理論社

ワニ
ジャングルでは沢山の命が生まれ、生きるために食べ、食べられ、すべてが夢であること、皆死んでいく。傲慢でジャングルの嫌われ者のワニは、仲間・兄弟さえ食べて生きてきた。だが……。自己中心と他者尊重の境界を問う一冊。

児童書



和歌山静子 絵
寺村輝夫 作
あかね書房

おおきなたまご
みんなをよんで、たまごやきをこちそうしたいけれど、ちいさなたまごがありません。たまごを地面にうめると、木がはえて、花がさき、そのうち大きなたまごがなつて……。シリーズ4冊のあかちゃん向け絵本です。

一般書



五木寛之 作
小学館

百の旅
40年以上にわたる、もの書きとしての暮らし。そのエネルギーの根元にあるのは旅する生きかたではないか。旅することが私を生かしている……。雑然たる日常と思索の断片を綴る。『日刊ゲンダイ』連載からの抜粋などをまとめる。

一般書



小澤征良 作
筑摩書房

思ひ出のむこうへ
思い出のむこうへゆつくり歩いていきたい。懐かしくて居心地よくて、気持ちが一気に暖かくなる。オペラ演出助手の作者が綴る、キラキラ輝いているエッセイを楽しめます。

一般書



東海林さだお 作
南仲坊 編
筑摩書房

東海林さだおの味わい方
食べ物定義、表現することにかけては世界一の東海林さだおの表現力を楽しむ食味事典。事典や辞書のように、引いて「その食べ物」について笑うことができる、食欲が増進する一冊。



2月14日、甲西図書室で「図書まつり」が開催されました。大勢の子どもたちが訪れ、大型紙芝居「よかつたねソドくん」やペーパーサート、ブラックシアターなどの出し物に夢中で見入っていました。
また、手作りのしおりのプレゼントに子どもたちは大喜びでした。

図書室まつり

- 櫛形図書館
- 1、8、15、22、29、31日
- 白根桃源・わかくさ図書館
- 八田ふれあい図書館
- 1、8、15、20、22、29、31日
- 甲西図書室
- 1、7、8、14、15、20、21、22、28、29、31日

3月の休館日



南アルプス市の郷土料理

ふるさとの味を家庭で作ってみよう!!

今月のメニュー
栄養満点の健康食
かぼちゃほうとう



材料 (4人分)

小麦粉…250g かぼちゃ…300g にんじん…40g
長ねぎ…1本 さといも…150g ジャがいも…150g
しいたけ…100g さやいんげん…50g 豚肉(薄切り)…200g
煮干し…20g 味噌…40g 水…1200cc

作り方

- ① かぼちゃ、にんじん、じゃがいも、さといも、豚肉は一口大に切る。
- ② さやいんげん、長ねぎは2cm、しいたけは3cmの長さに切る。
- ③ カップ6杯の水で煮干しのだし汁を作る。
- ④ 小麦粉は少量の塩と水を加え、やや固めにこねる。
- ⑤ ④を濡れた布に包んで30分ほど寝かせてからもう一度こねる。
- ⑥ ⑤はのし板で打ち粉を打ちながらのし、うどんよりも幅広に切る。
- ⑦ ③のだし汁に①②を入れて煮立て、麺を入れてやわらかくなるまで煮込む。
- ⑧ 麺が透き通ってきたらしいたけを入れ、味噌で味をつけ、おろし際に長ねぎを入れる。

ポイント

お好みで麺にスキムミルクを少量入れると、カルシウムを補え、味もまろやかになる。

料理紹介

南アルプス市食生活改善推進委員会
八田支部の皆さん



あとがき

合併して1年。旧町村の垣根はどのくらい低くなりましたか？
いよいよ南アルプスインターが開通します。小笠原警察署も南アルプス警察署と名称が変わるそうです。ひょっとしたら郵便局も南アルプス郵便局になったりして。なんとなく消印に夢があると思いませんか？
上着が軽くなる季節を迎えます。今月の広報を片手に釜無川の土手を歩くと、車窓からの視線とは違う新しい発見があるかもしれません。いろんな角度から見ることで、物を見るのには大事なことなんですね。

Editor's Voice

SESAME JOURNAL

いっぱい あそんで…。 いっぱい わらって…。
いっぱい たべて…。 いっぱい ねむって…。



お子さんの写真を
募集しています。

短いコメントを添えて
市広報担当まで送ってください。



るい
功刀瑠唯ちゃん

いつまでも今の笑顔を
忘れないでね。

父 和弥さん
母 美穂さん
(西野)

けんし
渡辺剣士くん

南アルプスの
自然のように
豊かな心を持った
人になってね。

父 圭二さん
母 佐知子さん
(飯野新田)



ゆう
佐藤 優ちゃん

のびのびと
大きくなってね。

父 光徳さん
母 紀久美さん
(山寺)



人口と世帯:人口72,002人 男35,476人 女36,526人 世帯22,998戸 平成16年2月1日現在

発行/平成16年3月1日 南アルプス市役所 編集/広報課(055)282-1111(代表) FAX 055-282-1112
所在地/〒400-0395 山梨県南アルプス市小笠原376 HPアドレス <http://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/>

市役所(本庁・各支所)は毎月第1・3水曜日の夜間サービス(午後8時まで)を実施しています。3月は3日と17日です。

各支所 ☎/八田(285)0011 白根(283)3000 芦安(288)2112 若草(282)3100 櫛形(283)1111 甲西(282)3120